

## 【事業計画】

Love49 の活動時にも配布可能な細胞検査士会リーフレットの作成  
細胞検査士という職業を広報できるリーフレットの作成  
ポスター展示：日本臨床細胞学会等の開催時  
がん患者大集会等における共催活動

渉外委員会では、昨年度に引き続き Love49 担当委員とパンフレット作成担当委員に分かれ会務を遂行し、両副会長にはオブザーバーとして、情報委員会の小川委員長・藤井委員、編集委員会の藤田委員からのご助言、ご協力頂いた。

Love49 担当委員：河原，青木，小川，山本，吉田，藤井，（オブザーバー：是松副会長）

パンフレット作成担当委員：河原，青木，深澤，廣井，田上，藤田，（オブザーバー：伊藤副会長）

### 1. 子宮の日の活動：2014Love49 プロジェクト（4月）（渉外委員会添付資料1）

今回は 39 都道府県（83.0%）が参加した。ご協力ありがとうございました。

（2013 Love49 プロジェクト：38 都道府県、2012 Love49 プロジェクト：36 都道府県）

北海道，岩手県，宮城県，山形県，新潟県，長野県，富山県，石川県，福井県，茨城県，群馬県，埼玉県，東京都，千葉県，神奈川県，愛知県，静岡県，岐阜県，滋賀県，兵庫県，奈良県，大阪府，和歌山県，京都府，広島県，山口県，鳥取県，岡山県，島根県，愛媛県，香川県，高知県，福岡県，佐賀県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県

子宮頸がん検診リーフレット（細胞検査士会作成；A4 両面カラー）を 5 万枚作成した。

### 2. 平成 25 年度細胞検査士会公益広報活動調査（啓発・社会事業と育成・養成事業）（調査期間：4-5 月）（渉外委員会添付資料2）

平成 25 年度細胞検査士会活動調査は、【啓発・社会事業】と【育成・養成事業】に分けて実施した。（調査期間：4 月から 8 月）（回答率 100%）

#### ○啓発・社会事業の報告（渉外委員会添付資料1）

2013Love49 キャンペーン実施都道府県数：38 都道府県（80.6%）

総イベント数：96 イベント

参加者数：約 2177 名（細胞検査士 1034 名，医師 117 名，その他 1026 名）

#### ○育成・養成事業の報告（渉外委員会添付資料2）

開催数：111（複数開催した都道府県あり）

のべ受講生数：約 3080 名

講師：細胞検査士 655 名，医師 110 名

**3. 第 55 回日本臨床細胞学会総会および第 53 回日本臨床細胞学会秋期大会（6 月，11 月）におけるパネル展示**

子宮頸がん検診委員会と共同で LOVE49 キャンペーンのパネル展示を行った。

担当者：山本秀巨 委員

**4. 子宮の日全国アクション 2014 報告会（6 月）**

第 55 回日本臨床細胞学会総会（横浜）において 2014LOVE49 報告会を実施し，細胞検査士と専門医から 5 演題を報告した。第 56 回日本臨床細胞学会総会（松江）においても 2015LOVE49 報告会を行うことが決定している。

**細胞検査士パンフレット「がん診断の担い手細胞検査士第 3 版」の配布（渉外委員会添付資料 3）（通年）**

3 月末までに，22 施設に 17,900 部数を郵送した。印刷部数と郵送費がある限り，随時継続していく。また，ポスターを作成してリーフレット使用を促した。

**5. 細胞検査士会ホームページへの Love49 活動関連ページの新設完了（2014.4 月-2015.11 月）**

各都道府県における地道な活動が細胞検査士会ホームページを通して，より多くの人の目にふれるように Love49（啓発活動）ページを開設した。

<http://www.ctjisc.com/love49.htm>

**6. 第 10 回がん患者大集会の会場協力（11 月）**

開催日：2014 年 11 月 3 日（月・祝）

メイン会場：広島中国新聞ホール，サブ会場：東京医科歯科大学

メイン会場では 8 名，サブ会場では 10 名の細胞検査士の方々にご協力頂いた。

**7. 第 13 回子宮頸がん予防・啓発連絡会議への参加（11 月）**

2014 年 11 月 19 日（水）に開催されました「第 13 回子宮頸がん予防・啓発連絡会議参加報告」と「乳がん・子宮頸がん企業検診実態調査報告会参加報告」に参加した。担当者：吉田志緒子 委員

**8. 2014 ニュースレター（マガジン）紙面の提供と協力（1 月）**

特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会が作成するニュースレター内に細胞検査士の仕事を知ってもらうための紙面を提供した。今回の執筆者は，子宮頸がん検

診委員会のご協力により公益財団法人福岡県すこやか健康事業団福岡国際総合健診センター 八尋裕美子さんをご推薦して頂いた。

#### 9. 2015Love49 プロジェクトの準備 (2014.12-2015.3月)

2015 Love49 キャンペーンの趣意書発行を石井会長へ要望し、各都道府県へ庶務委員会から郵送して頂いた (平成 26 年 10 月 1 日付)。

2015 年 4 月 9 日前後に、特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会と共に、子宮頸がん検診啓発活動を行うための準備を行っている。特定非営利活動法人子宮頸がんを考える市民の会は 2015Love49 全国アクションに関する後援を厚生労働省から得ている。(平成 27 年 2 月 23 日付)

2015Love49 キャンペーンで配布する細胞検査士会オリジナルポケットティッシュを作成「受けましょう、子宮頸がん検診」。

2015Love49 キャンペーン参加数：42 都道府県 (89%)

#### 平成 26 年度渉外委員会事業の総括

今年度の渉外委員会は、昨年度に引き続き学会時のパネル展示やがん患者大集会などへの参加協力を行った。子宮頸がん検診の啓発事業である Love49 キャンペーンでは、細胞検査士会からはじめての試みであるオリジナルリーフレット作成した。また、第 55 回日本臨床細胞学会総会 (横浜) において 2014LOVE49 報告会をはじめて実施し、パネル展示と共に細胞検査士会の社会貢献を報告できていると感じる。さらに、細胞検査士会 HP における Love49 活動関連ページを完成させたのは、非常に大きな成果であると思われる。

次年度の課題は、細胞検査士会 HP における Love49 活動関連ページの充実です。多くの会員または一般の方々が HP をみて、「細胞検査士会が伝えたいこと」を感じて頂ける HP を作っていききたい。

渉外委員会 河原明彦